大会名称: **第6回全国障害者スポーツ大会 (のじぎく兵庫大会)**
バスケットボール競技

開催場所: **グリーンアリーナ神戸Cコート**

試合区分: **No. 132 男子　　決勝**　　主審: **内田 充昭**

期　　日: **2006(H18)年10月16日 (月)**　　副審: **金蔵 正幸**

開始時間: **11:15**

終了時間: **12:46**

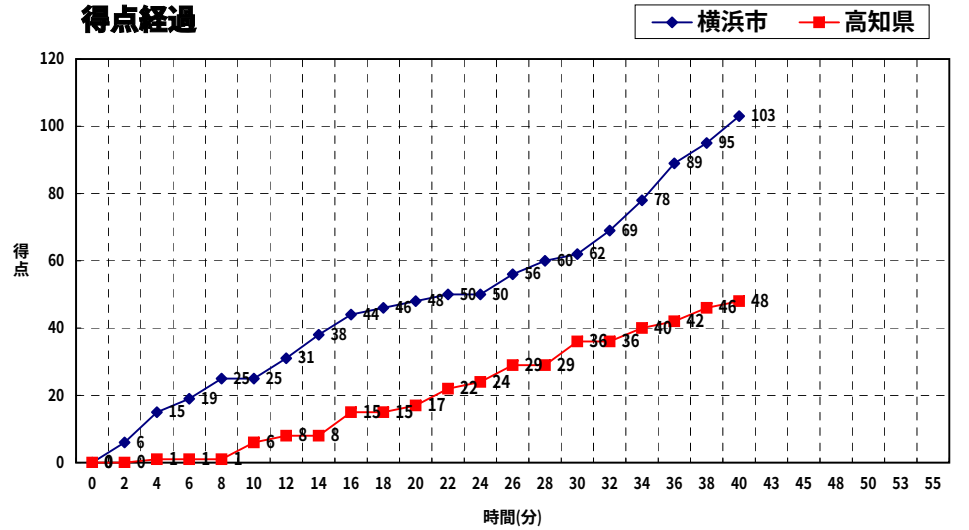
横浜市	○ 103	25 -1st- 6 23 -2nd- 11 14 -3rd- 19 41 -4th- 12 -OT1- -OT2- -OT3-	● 48	高知県

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	津恵 祥平	29	3	9	2	1
5	*	守屋 拓真	10	0	4	2	3
6		佐藤 浩	6	0	3	0	1
7	*	中野 貴文	27	0	12	3	3
8	*	長谷部 晃司	6	0	3	0	1
9		代 淳太郎	4	0	2	0	1
10		藤巻 光	2	0	1	0	2
11	*	高木 昴	7	0	3	1	4
12		小管 直昭	2	0	1	0	2
13		佐藤 慎太郎	0	0	0	0	1
14		田代 雅士	10	0	5	0	1
15		森岡 優	0	0	0	0	0
コーチ		早川 忠雄					
		合計	103	3	43	8	20

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	永野 一裕	4	0	2	0	3
5	*	平村 広文	16	3	3	1	2
6		岡林 令	-	-	-	-	-
7		森本 卓也	0	0	0	0	0
8		西 三顕	0	0	0	0	0
9		奥田 直也	12	0	5	2	0
10		中嶋 一貴	-	-	-	-	-
11		吉永 健史	-	-	-	-	-
12	*	小松 幸人	6	1	0	3	5
13		斎藤 豪	2	0	1	0	1
14	*	一圓 俊映	6	0	3	0	3
15	*	市川 奈美男	2	0	1	0	3
コーチ		澤田 直柔					
		合計	48	4	15	6	17

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

得点経過



ゲームレポート

第1ピリオド、横浜市に比べて身長面で劣る高知県は、ハーフコートで激しくボールマンにプレッシャーをかけ、ミスを誘おうと試みるが、横浜市は落ち着いてパスを回し、#5守屋の速攻や#6佐藤のミドルシュートなどでコンスタントに得点していく。途中から横浜市はサブメンバーに交代するが、高知県はミスが続き、リズムがつかめないまま、25-6で横浜市が19点リードで終了。
第2ピリオド、横浜市は再びスタートメンバーで2-3ゾーンを仕掛け、リバウンドから速攻に結びつけ、センター#7中野の3連続得点や#11高木のミドルシュート、#4津恵の3Pシュート等で波に乗る。対する高知県は、#5平村の3Pシュートや#9奥田の速攻などで対抗するが、オフェンスリバウンドが取れず、逆に横浜市に速攻を許す展開となる。横浜市48-17高知県で前半終了。
第3ピリオド、高知県は#12小松の3Pシュートやインサイドの#14一圓、#9奥田の得点を中心にリズムをつかみ出すが、横浜市は要所で高さを生かし、センター#14田代が攻守に活躍し、その芽をつみとった。62-36で横浜市が26点リードで終了。
第4ピリオド、横浜市は第3ピリオドで休養していたスタートメンバーに再び戻し、#4津恵の2本の3Pシュートや、#7中野のインサイドなどで高知県を高さと技術で圧倒し、103-48で優勝を飾った。終始懸命にプレイを続け、果敢に立ち向かった高知県の姿は心地よかった。

担当者: 山崎 哲俊 (兵庫県バスケットボール協会)　　(財)日本障害者スポーツ協会